

震災対策本部ニュース 2号

第3陣無事帰還

昨日午後5時に、庄内医療生協支援物資輸送隊は福岡からの支援隊及び富山からの支援隊と協立病院で合流し、3台の車両を連ねて坂病院へ向かいましたが、今朝2時に無事帰還しました。

現地対策本部より緊急支援要請物品リスト届く

全日本民医連対策本部経由で現地で緊急に必要な物品のリスト（別紙）が届きました。市内の店舗で調達できるものは、庄内医療生協の対策本部で調達して送付しますが、売切れ、品切れとなっているものが多数です。組合員職員の皆さんからの供出をお願いします。

病院の重油は15日、灯油は16日中に入荷が確認されました

○自家発電などに必要な重油と灯油は確保の見通しが付きましたが、透析棟とリハ病棟の自家発電用の軽油の確保の見通しはまだできていません。しかし、一度計画停電はないと発表した、東北電力が再び、輪番停電の検討に入っているとのニュースも流れており、多少の燃油確保では対応困難の事態も予想されます。

◎今年度末定年退職される職員から、医療生協から贈呈される定年退職記念品を、『被災地が必要としているし物品にして、送り届けて欲しい』という、心温まる申し出がありました。本当にありがとうございます。

患者・利用者送迎燃料確保－遠距離夜勤者で困難者は申し出を

デイ・ケア、デイ・サービス送迎車両については、緊急車両扱いとし、契約スタンドで在庫がある限り優先対応を確認しました。訪問看護、訪問介護及び自家発電用軽油についても、緊急車両並みの扱いを要請中です。職員の通勤燃料の確保は各自で努力してもらうことが原則ですが、遠距離夜勤者で通勤困難の事態が生まれる場合は事業所管理部に相談して下さい。

オーバーベット対応について県の指導要請

地域の公立病院の被災地患者受入などの影響を受けて、協立・リハ病院での入院患者の基準超過が発生します。違法扱いとされないために、笹山県会議員を通じて、県としての適切な指示や指導を行なうよう要請しています。

職員の被災地への募金は給与天引きでも扱います

職員・組合員に対する救援募金の取り組みを開始しましたが、職員については給与天引きでの扱いにも対応します。職場にリストを回しますので、氏名と金額を明記して下さい。

<緊急要請物品リストは裏面です>

現地よりの支援要請物品リスト

	緊急度の高いもの	あれば役に立つもの
食糧	ペットボトル水	チョコレート
	粉ミルク	クラッカー
	アレルギー用ミルク	カロリーメイト
	米	ベビーフード
	水・お湯戻しご飯・餅	飴
	缶詰(魚など)	クッキー
	缶詰(果物)	インスタント・ラーメン
	レトルト食品	
	果物(バナナ・みかん)	
	ソーセージなど	
衛生	マスク	ポータブルトイレ
	ナプキン	パンティライナー
	トイレトペーパー	消毒液
	紙おむつ	さらさらシート
	ウェットティッシュ	携帯トイレ
	水のいないシャンプー	
	使い捨ておしぼり	
防寒具・その他	カイロ	毛布
	男女衣類	シュラフ
	男女肌着・靴下	カッパ
	子ども衣類	アルミシート
	サランラップ	タオルケット
	割り箸	ゴムヘラ
	紙皿	キッチンペーパー
	紙コップ	鍋
	カセットコンロ	マット
	ガスボンベ	ブルーシート
	懐中電灯	ひも
	ラジオ	ビニール袋
	乾電池	発電機 手動
	水用ポリタンク	タオル
		バスタオル
		携帯充電器
		ガソリン携行用20ℓ容器
		ゴミ袋
		地図
		旗、旗竿
		ハンドマイク
		テレフォンカード
		マジック
		ペン
	ガムテープ	
	セロテープ	
	紙	
	クリップボード	